



# 学校だより

バンクーバー補習授業校

2025年度  
第22号  
2026・1・21

## 日本文化に肌で触れ体験的する機会

～ 「ニッポンよりもニッポン」を感じる学びの場 ～

中学・高等部生徒会主催による「百人一首大会」は、1月10日（土）、新年最初の授業日に開催されました。昨年末に実施した事前練習会も含め、全て生徒が主体となって、準備・運営を行いました。伝統文化に触れながら、緊迫した真剣勝負を通して学年を越えて交流し、楽しめる時間となりました。

また、1月17日（土）には、今年度3日に分けて行う餅つき体験の第1日として、幼稚園・小学2年生・小学5年生が参加しました。杵を持つ緊張感や、仲間と声を掛け合いながら臼を囲む経験は、教室の学習では得がたい、貴重な体験の機会となりました。

餅つきは、現在、日本の社会生活の中で体験できる機会は決して多くはありません。本校においてこうした行事が実現できているのは、毎回、準備から当日の運営、安全面への配慮まで、保護者の皆様が惜しみなく力を貸してくださっているからこそです。この場をお借りし、心より感謝を申し上げます。

バンクーバー補習授業校では、体験を通して日本文化を肌で感じ、人と関わりながら学ぶ機会を大切にしていきたいと考えております。今後も引き続き関係者の皆様とともに、子どもたちが「ニッポンよりもニッポン」を感じられる学びの場を創造したいもの



↑小5 餅つき



↑幼稚園 餅つき



↑小2  
餅つき

← →  
中学・高等部  
百人一首大会

